

平成27年度岡山ESD推進協議会  
岡山ESDプロジェクト活動支援助成金事業報告書

事業名 Peace Week Festival in Okayama

団体名 平和の樹 担当者名代表 大橋 和文

※活動の様子がわかる写真（データもお願いします）と説明を必ず添付してください。

1. 活動内容（日時、場所、参加対象者、人数、内容等）

2015年9月19~20日

北木島の楠木海水浴場、一般対象 約200名

県内外のアーティストたちによるコンサート、WPPC(世界各国の平和の祈り)

9月21日 岡山国際交流センター、一般対象 239名

「地球交響曲ガイアシンフォニー 初番」上映会

9月22日 石山公園、一般対象 約800~1000名

ピースコンサート、マルシェ出展、WPPC、ピースアート作品展示 etc

9月23日 石山公園~市内表町商店街、一般対象 80名

WPPCとピースパレード

2. ESDの視点を取り入れたところ、ESDの視点で見直したところ

- ◎ WPPC(フラッグセレモニー)とピースパレードの参加によって、世界と自分とのつながりを肌で感じることが出来、参加者の一人一人の心の中に平和とは何かを考える機会となる。
- ◎ 持続可能な社会を創造してゆく為に、まず私たちに出来ること。心を一つに、平和を岡山の地から発信してゆくこと。老若男女 誰もが実践して一つの行動として実践出来る活動!
- ◎ 多様性と結集力

## 3. 取組の成果（参加者の変化、感想など）

- 岡山市民をはじめ、県内外の多くの人たちの参加があり、一人一人の心の中にある平和意識と共有することが出来た。
- WPPC（フラッグセレモニー）で、世界193ヶ国の小国旗を参加者一人一人にかかげてもらい、その国々の平和を祈る行事では、多くの方が、「世界にこんなに知らない国があるんですね」「日本と、自分とのつながりを感じた」等、感動の声をいただいた。
- ピースパレードでは、対立のない平和を発信することの大切さ、一つになつて行動することのエネルギーを感じとることが出来た。
- 岡山空襲の体験者による語り部～生々しい戦争の状況を知ることによって、平和の大切さ、意味を学習する機会も得た。

## 4. 今後の課題と展望

- 次世代の子供たち、青年たちに、様々な機会（学校内の文化祭、社会教育等）に、小規模なフラッグセレモニーを実施、あるいはピースサイン活動、ピースアート作成等を通じて、世界と自分、世界の入り口と一つにつながることの重要性、喜びを伝えてゆきたい。
- 平和教育の一環として、教育現場に WPPC、ピースサイン等の活動を提案してゆきたい。





2015/09/21



2015/09/22



2015/09/23

